

Monthly
Company
Magazine

ONDO

月刊 おんど

February

No.557 2024

2月

ウチヤ・サモスタット株式会社
UCHIYA THERMOSTAT CO.,LTD.

月刊おんど編集部（総務部）

〒341-0037

埼玉県三郷市高州2-176-1

TEL: 048-955-4181

FAX: 048-956-1310

E-mail: info@uchiya.co.jp

イスラエルとパレスチナ問題の歴史的経緯

令和6年1月10日

社長 清水 澄人

ロシア連邦によるウクライナ侵略戦争は世界中にエネルギー問題や難民、人権侵害を起こし国際連合（国際の平和及び安全を維持する目的で創設された機関で通称は国連）で大問題となっていますが、今度は中東でイスラエルとハマス（パレスチナ・ガサ地区）との戦争が突然始まり、更には中国による南沙諸島や台湾統治に対する強権発動次第では第三次世界大戦に繋がる可能性さえあると心配される昨今の国際情勢であります。このような問題が発生しても国連は欧米や日本を中心とした自由主義体制と中国、ロシアや北朝鮮・イランなどの共産主義・専制主義・軍事政権などの体制とに二分化対立しており、更にはインドやブラジル、トルコなどの国益や政治的思惑次第では何方にも加担する中間体制（風見鶏・日和見主義）の国々があります。この為に国連決議が最終的に対立する常任理事国同士の拒否権の応酬が続き、和平プロセスは頓挫を繰り返しています。思惑の違う対立が議決権の行使によって和平を主導することに結びつかない、大変に厳しい状況下になっていることは残念なことです。そしてこの生産性の乏しい戦争・紛争は世界の景気を更に後退させており、世界景気は最早不況と言って過言でない状態と思います。

さて、今回はこのイスラエルとパレスチナの問題に関して、歴史的に難しい経緯が何千年に渡ってあり、奥が深くその背景を考察することは大変に難儀なことで簡単に理解出来る経緯ではありませんが、一度は興味を持って把握しておく必要があると思います、下記に纏めて見ましたので参考にして下さい。



1947年に今のイスラエル国の独立

ユダヤ民族（現在のイスラエル国）の国家は、旧約聖書によるとアダムとイブの伝説に遡る所の紀元前2,000からあったとされています。栄えたユダヤ民族のヘブライ国、ダビデ王国やイスラエル王国がバビロニア、ペルシャ帝国、アレキサンドロス大王（ギリシア帝国）、の支配を経てローマ帝国に至って完全に滅亡します。その結果ユダヤ人は世界各地へ離散されました。この古代イスラエルがローマ帝国に滅ぼされてから、ユダヤ人は20世紀まで国を持たないまま、実に二千年近く放浪生活を余儀なくされ

て来ました。

19世紀にナショナリズムの高まりの中でユダヤ人差別が激化、ナチスドイツによる凄絶なホロコーストを経てイスラエル国家を求めるシオニズム運動(19世紀末にヨーロッパのユダヤ人の中に高まってきたユダヤ人国家建設運動)が盛んになりました。第一次世界大戦中に、パレスチナ(現在のイスラエル国地域)を統治していたイギリスがこのユダヤ人の国家建設支持を表明しました。そして第二次世界大戦後、国連でパレスチナにユダヤ人の国とアラブ人の国とに分割する提案がなされ、ユダヤ人の国としてイスラエルが創設され、1947年に今のイスラエル国の独立が達成されています。

しかし、アラブ側(パレスチナ)は強硬に反対し中東戦争が勃発し、それは1973年の第四次まで続きました。その後、イスラエルはエジプトやヨルダンと平和条約を結びましたが、中東戦争で獲得したゴラン高原の占領を続けています。1993年には、パレスチナ自治区(ガザ地区、ヨルダン川西岸)の暫定自治について、パレスチナ解放機構(パレスチナ暫定自治政府)と合意しましたが(オスロ合意)、その後も双方の衝突は続き、事実上オスロ合意は崩壊。イスラエル軍による空爆や、パレスチナ過激派組織によるテロが頻発、そして今回の戦争に至っています。



旧約聖書(ユダヤ教)のノアの方舟



古都 エルサレム

式に「イスラエルの首都」と認定したことで注目を集めました。

イスラエルは、地中海に面する西アジアの国です。西側は広く地中海に開けており、南端は紅海に続くアカバ湾にわずかに面しています。アラブ人とイスラム文化圏に囲まれた島のようなユダヤ人の国家で、エルサレムには、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、3つの宗教の聖地があります。3宗教の聖地が古都エルサレムのあることも混乱の原因にもなっています。2018/1/13に米国トランプ大統領がエルサレムを正



キリストの最後の晩餐

古代イスラエルを制服したローマ帝国は、紀元前 753 年 4 月 21 日に都市国家として建国され、その後次第に支配地域を拡張、一部（東ローマ）は 1453 年まで、実に 2000 年以上にわたって存続。特に帝政ローマの時代は、地中海を中心に西ヨーロッパから黒海沿岸、中東、北アフリカまでを支配し、帝国の記憶・古典文化・キリスト教はその後のヨーロッパ社会の土台となっています。

ローマにとっては辺境と言えるパレスティナ地方でユダヤ教から生まれたキリスト教は、度々迫害を受けながらも信者を増やし、4 世紀末には遂にローマ帝国の国教とされるに至っております。これは、ヨーロッパ世界がキリスト教文化圏となる大きな契機ともなったとされています。



ローマ帝国の最大支配地域

さて 3 宗教ですが、イエス・キリストが登場する前の聖書が『旧約聖書』と言われ、イエスが登場する聖書が『新約聖書』です。旧約聖書は、キリスト教からの呼び方であり、「旧約」とは、古い契約という意味です。旧約聖書はヘブライ語で書かれたユダヤ教(ユダヤ人の信仰する宗教)の聖書であり、主に神とイスラエルの人々との交流が描かれています。一方、新約聖書はイエス・キリストが主となる聖書です。ユダヤ民族は、イスラエルの地(エレツ・イスラエル)に誕生しました。この地で民族の長い歴史の重要な部分が刻まれたのであり、そのうちの紀元前 2000 年間は聖書に記録されています。この地でユダヤの文化的、宗教的、民族的なアイデンティティは形成されました。イスラム教と聖書との関係では、イスラム教はユダヤ教やキリスト教の影響を受け、7 世紀初頭にアラビア半島で生まれました。開祖は神によって選ばれた最後の預言者とされるムハンマドです。イスラム教ではモーセ(旧約聖書)やイエス・キリスト(新約聖書)も同じ神の預言者とされていますが、最後にして最大の預言者こそムハンマド

だと考えられています。ユダヤ教徒やキリスト教徒が神の言葉を正しく守っていなかったため、最後の預言者として神がムハンマドを選んだとされています。



イスラム教 モスク(礼拝堂)

第二神殿時代 (BCE)

538-142 ペルシア・ギリシア時代

- 538-515 多数のユダヤ人がバビロンから帰還、神殿を再建
- 332 アレクサンダー大王がイスラエルの地を征服、ギリシアによる支配が始まる
- 166-160 ユダヤ教の制圧と神殿の冒涇に対するマカビ(ハスモン)の反乱
- 142-129 ハスモン朝下でのユダヤ人による自治
- 129-63 ハスモン朝下でユダヤ人が独立
- 63 ローマ軍司令官ポンペイがエルサレムを占領
- 63 BCE-313 ローマ支配

CE

- 63-4 BCE ローマのヘロデ王がイスラエルの地を支配
エルサレムの神殿を改築

(CE - The Common Era)

- c. 20-33 ナザレのイエスのミニストリー (伝道活動)
- 66 ユダヤによる反ローマ蜂起
- 70 エルサレムと第二神殿の崩壊
- 73 マサダのユダヤ人玉砕
- 132-135 バル・コフバによる反ローマ蜂起
- c. 210 ロ伝律法 (ミシュナー) が成立

外国による統治時代

313-636 ビザンチン時代

- c. 390 ミシュナー解釈書 (エルサレム・タルムード) の完成
- 614 ペルシア侵攻

636-1099 アラブ征服時代

- 691 エルサレムの第一神殿及び第二神殿の敷地に、カリフのアブドゥルマリクが「岩のドーム」を建造

1099-1291 十字軍時代

(エルサレムのラテン王国)

1291-1516 マルムーク朝時代

1517-1917 オスマン帝国時代

- 1564 ユダヤの法典「シュルハン・アルーフ」出版
- 1860 エルサレム旧市街の城壁外に初の居住区が建設される
- 1882-1903 主にロシアから、第一次アリヤー (大規模移民)
- 1897 スイスのバーゼルでテオドール・ヘルツェルが第1回シオニスト会議を召集、世界シオニスト機構が創設される
- 1904-14 第二次アリヤー(主にロシアとポーランドから)
- 1909 最初のキブツとデガニアが誕生し、最初の近代的ユダヤ都市テルアビブが作られる
- 1917 英国の征服により、400年の及ぶオスマン帝国支配が終焉
英国のバルフォア外相が、パレスチナにおけるユダヤの祖国建設支持を宣言

韓国出張報告

令和5年11月24日
資材総務部次長 菅野敦

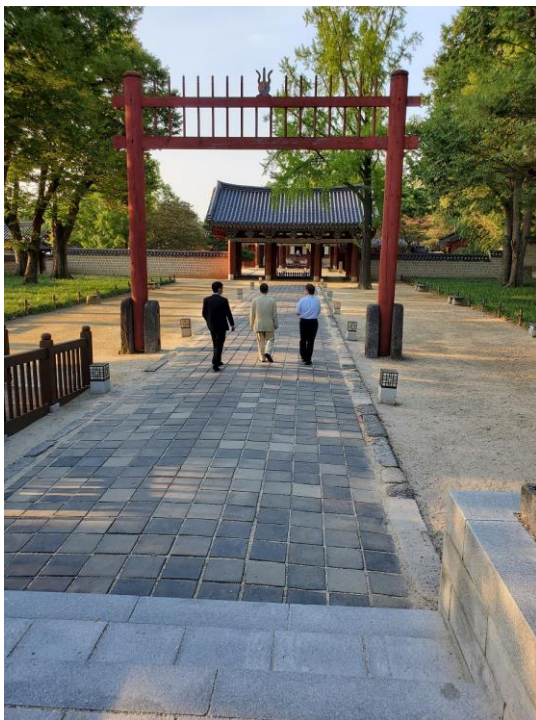
2023年9月10日（日）～14日（木）の期間で、UB8PのPTCの供給元であるHIEL Corporation、及びウチヤの韓国での代理店であるDOHAN INDUSTRIAL CO.を訪問するため、清水社長、研究開発部 前田課長、に同行し韓国を訪問してきました。

前回、韓国を訪問した2019年時には、韓国は反日の嵐でしたが、韓国の大統領が、文大統領から尹大統領へと変わり、今回は大分雰囲気が変わった様に感じられました。



前回同様、HIEL社の本社がある全州（チョンジュ）市まで、ソウルから車で移動しました。全州市で宿泊したホテルは、映画村（古い韓国式の建屋が立ち並ぶエリア）の目の前で、部屋から映画村を一望できるはずでしたが、我々の部屋は、映画村とは反対側に位置した部屋となっており、残念ながら、見えるのは道路と普通の近代的な建物だけでした。しかしながら、HIELのMr.Tomさんに、夕食の前に少し映画村を案内して頂きました。映画村のエリアは、小学校なども存在していて、不思議な空間になっていました。また、韓国人の観光客が大変賑わっていました（なぜか日本人らしき人は見受けられませんでした。ソウル市内には結構いましたが）。

韓国では、街ゆく人々の顔や、風景等、日本に似ていますが、宗教的にはクリスチャンが多く（韓国で一番多い）、道路も右側走行、街にあふれる文字もほぼハングル、日本とは異なる国に来たのだと気付かされます。また、道路標識や各種案内もハングルと英語表記しかなく、ハングル表記が併記されている日本とは、大分様相が異なります。



<映画村の風景①>



<映画村の風景②>



夕食のあと近くのコンビニへ行ってみました。日本で売っている品物は少なく、韓国のメーカーの品物がほとんどでした。せっかくなので、韓国のメーカーの食べ物を敢えて選んでみました。日本と遜色ない味のものもあれば、変わった味のものもありました（辛い味付けのものが多い）。

<映画村の風景③>

HIEL 社の社員の中には何度もお会いしている方たちがいるので（日本及び韓国にて）、初めて訪問した時よりも、ずっとお互いに打ち解けて接することが出来たと思います。開発部リーダーの Mr.Na さんからは、ウチヤからのボールペン（山中漆器）のお礼として、扇子を頂きました。



<HIEL 社の Mr.Na さんから頂いた扇子>



<DOHAN 社と行った日本料理屋>

帰国前日にはソウル市にあるウチヤの韓国代理店の DOHAN 社を訪問しました。DOHAN 社は古びたオフィスビルの一角に居を構えており、小さな看板を見落とせば、通り過ぎてしまいそうです。

打ち合わせの後に、DOHAN 社に、夕食に誘って頂き、定番の焼き肉かと思いきや（韓国は焼き肉屋がとても多い！）、日本料理屋へ連れて行って頂きました。きっと、気を使われたのだと思いますが、なかなかおいしい日本料理屋でした。

日本と韓国とでは、国家間では、時折ギクシャクすることもあります。今回お会いした人たちは、みな親切に接して頂き大変感謝しているところです（コンビニのアルバイトの若いお兄ちゃんも親切でした）。

以上

健康企業宣言「禁煙に取り組めます」について

2024年1月17日

資材総務部課長代理 今田優子

今回は、宣言の証の「④禁煙に取り組めます」について
ご報告いたします。

当社は1977年より、就業規則で「工場及び倉庫内は如何
なるときでも禁煙とする」と決めており、2007年4月1
日からは、「工場敷地内全面禁煙」を決定しております。

また、東京都電機健康保険組合より、「吸わないだけで、
みるみる体が息を吹き返す」、「個人で参加の禁煙チャレ
ンジのご案内」を「健康優良企業銀の認定を目指そう！」
のコーナーに掲示いたします。

工場敷地内全面禁煙について

当社では昨年より社員の皆様の健康と、海
外出張のトレーニングの一環として、禁煙
を勧めて参りました。

又、当社は昭和52年より、就業規則で「工
場及び倉庫内は如何なるときでも禁煙と
する」と決めております。

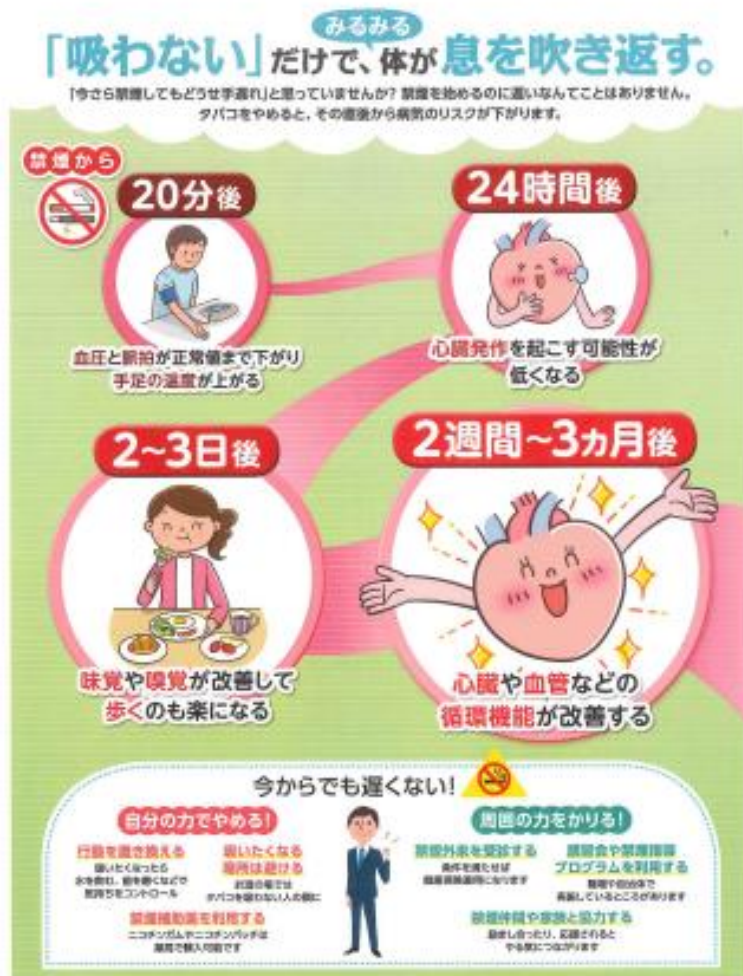
しかしながら、昨今の世界の風潮、近郊地
区（松戸市、流山市、柏市、足立区等）の
禁煙条例、健康増進法の受動喫煙（他人の
たばこの煙を吸わされること）の防止及び
禁煙社員が増えてきたことを機に、工場敷
地内全面禁煙を決定しました。

ご来訪者の方も、宜しくご協力下さい。

以上

2007年4月1日

ウチヤ・サーモスタッフ課



参加資格は、東京都電機健
康保険組合の被保険者・被扶
養者、実施期間は、毎月20日
を申込締切日とし、翌月1日
から3ヶ月間、禁煙にチャレ
ンジしていただきます。

3ヶ月間禁煙を達成した方
を確認し、達成賞を自宅宛に
送付されます。

「個人で参加の禁煙チャレ
ンジ」にご興味のある方は、資
材総務部までご連絡ください
お申込みお待ちしております。

健康優良企業 健康保険組合連合会 東京連合会

以上

2023 年度歳末クリーン作戦

実施報告書

2024 年 1 月 10 日
資材総務部 平野祐希

<工務部・新入社員による歳末クリーン作戦>

実施日：2023 年 12 月 21 日（木）、12 月 26 日（火）、12 月 27 日（水）

時間：開始 9 時 00 分 終了 11 時 30 分頃

三郷工場周り、離れ地の草刈り、ごみ拾い、側溝掃除を行いました。

（参加者）塚田明夫さん、羽村茂さん、宇佐美重成さん、高橋俊文さん、
木村藍子さん、田部井彰也さん、三寺翔大さん、柏木一輝さん、林ジェネルさん

✓三郷工場周り、離れ地の草刈り、ごみ拾い、側溝掃除などを行いました。



✓三郷工場屋上の排水口チェック及び清掃を行いました。



※参加者には飲み物代を支給しました。

工務部・新入社員の方ありがとうございました。

以上